令和2年度 二本松市立旭小学校通信 No.5

## あさひっ子だより



発行責任者 石澤 悟 発行日:令和2年9月23日

## 新行事「旭っ子フェスティバル」(9/18)大成功!!

コロナ禍の影響により様々な制限を受けている学校の教育活動ですが、子どもたちは、一日一日を元気に精一杯活動しています。そんなひたむきな子どもたちにとって今必要な活動、そして現在の感染状況の中で最大限可能な活動を考えてきました。感染予防対策を最大限実施することで子どもたちの健康と安全を守りながら、今の子どもたちに求められている「主体的・対話的で深い学び」につながる行事として、今回の「旭っ子フェスティバル」を実施しました。運動会の体育的要素や集団活動の要素と学習発表会の創意を生かした活動の要素、さらに、旭小学校ならではの縦割り班活動を生かした思いやりと繋がりの要素を一つの行事にまとめました。紅白対抗ではなく4つの縦割り班チームに分かれ、高学年の児童が中心となってコロナ禍の現状で何が出来るのかを考え、競技種目や演技内容、チーム紹介やチーム旗などに工夫を凝らしました。準備運動も運動委員会の児童が中心となって新たに「旭っ子体操」を考え、全校児童に指導しました。まさに「旭っ子の、旭っ子による、旭っ子のためのフェスティバル」となりました。

残念ながら、地域の皆様に広く公開することは、現在の感染拡大状況からは叶いませんでしたが、保護者の皆様の声援を受け、子どもたちは生き生きと楽しく活動することができました。

